

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

【慣行農法との比較】

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
おおや有機	牛糞、糞糞	おおた堆肥センター	1.5		1.7		2.5			元肥	1733	4月	1	0.0	1733	4/22	1	0.0
オーガニック813	フィッシュソープ、馬鈴薯澱粉加工残渣、脱脂米ぬか、醬油かす	ジャパンバイオファーム	8	0	1		3		100	元肥	100	4月	1	0.0	100	4/22	1	0.0
やさいめいじん	加工家畜ふん肥料、植物油かす類、動物かす粉米糠、骨粉類、副産物配合肥料、鶏含有機質肥料	朝来宮農センター(購入先)	4	0	3		2		100	追肥	75	9月	1	0.0	75	9/8	1	0.0
苦土の里	硫酸苦土肥料	高砂飼料工業株式会社	0	0	0				100	元肥	23.8	4月	1	0.0	23.8	4/22	1	0.0
クワトロネオ	硫酸マンガン、硫酸鉄、硫酸銅、硫酸亜鉛、ホウ砂	ジャパンバイオファーム	0	0	0		0			元肥	10	4月	1	0.0	10	4/22	1	0.0
マンガンパワー	二酸化マンガン鉱	ジャパンバイオファーム	0	0	0		0			元肥	0.5	4月	1	0.0	0.5	4/22	1	0.0
魚肥14号	副産有機質原料、植物質類	高砂飼料工業株式会社	7.3	0	4.3		2.8			追肥	130	10月	2	0.0	130	10/3,29	2	0.0
ニッテン葱培土	培土	朝来宮農センター(購入先)	0.066	0.066	0.16		0.01			苗培土	210L	4月	1	0.139	210L	4/30	1	0.139
ホスプラス	リン酸含有物	OATアグリオ株式会社	0		31		25			追肥	409ml	5,6,8月	5	0.0	409ml	5/22,31,6/4,1,8/16	5	0.0
有機石灰	カキ殻石灰	コメリ	0	0	0		0			追肥	500	7,8,10月	3	0.0	500	7/22,8/2,3,10/29	3	0.0
アグリエー酢	醸造酢 100~500倍	ジャパンバイオファーム	0							生育促進	100L	毎月	13	0.0	100L	毎月	9	0.0
魚肥14号	副産有機質原料、植物質類	高砂飼料工業株式会社	7.3	0	4.3		2.8			追肥	120	12、1月	2	0.0	60	12/8	1	0.0
有機石灰	カキ殻石灰	コメリ	0	0	0		0			追肥	200	12、1月	2	0.0	100	12/8	1	0.0

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比

化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	9	削減
慣行使用量		51	
計画使用量		0.1386	

*節減対象農薬

当地比

節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除	5	削減
土壌消毒剤				
除草剤				
殺虫剤				
殺菌剤				
その他薬剤				
合計	8	29		

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺菌	アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン	朝来宮農センター	殺菌	2000	300L	10月	1	1	2000	300L	10/4	1	1	4	5
殺虫	スピノエース顆粒水和剤	スピノサド	ナフコ	殺虫	3000	300L	10,11月	2	0	2500	300L	10/18,11/4	2	0	3	3
殺虫	ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	朝来宮農センター	殺虫		6kg	6月	1	1		6kg	6/18	1	1	2	2
殺虫	ネキリエースK	イノキサチオン	コメリ	殺虫		3kg	8月	1	1		3kg	8/10	1	1	2	4
殺菌	バリダシン液剤5	バリダマイシン	ナフコ	殺菌	500	200L	8月	1	0	500	200L	8/14	1	0	2	3
殺菌	オンリーワンフロアブル	テブコナゾール	朝来宮農センター	殺菌	1000	250L	9月	1	1	1000	250L	9/10	1	1	3	3
殺虫	グレーシア乳剤	フルキサメタミド	日産化学	殺虫	3000	300L	9,10月	2	2	3000	300L	9/10,10/4	2	2	2	4
その他	アプローチBI	ポリオキシエチレンヘキシタン脂肪酸エステル	ナフコ	展着剤	1000	300ml	9月	2	0	1000	300ml	9/10,11/4	2	0	0	0
殺菌	テーク水和剤	シメコナゾール、マンゼブ	コメリ	殺菌	600	300L	11月	1	2	600	300L	11/4	1	2	3	3,3

備考:

肥料は、上記リストの中から使用。化学肥料(化成窒素)は、培土に含まれる分のみ。
 農薬は、上記リストの中から、最大で成分カウント14回までの使用。
 表示には9削減、5削減で表示。
 アグリエー酢は、苗の段階から使用。
 曇天が続くときや、過乾燥時に散布。(光合成できない分の補助となる)

上浦田476-1の実績。
 0.1386kg、8回 2024/1/29時点。

本圃場から先に出荷。

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

使用量はkg/10a

<土づくりの使用資材・肥料について>

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
おおよや有機	牛糞、糞肥	おおよや堆肥センター	1	0	2		2			元肥	2500	4月	1	0.0	2424	4/22	1	0.0
オーガニック813	フィッシュソフ、馬糞、鶏糞、加工糞、鹿糞、米ぬか、骨粉、かす	ジャパンバイオフーム	8	0	1		3		100	元肥	110	4月	1	0.0	110	5/17	1	0.0
マグキーズ25	湖産	ジャパンバイオフーム	0	0	0		0		100	追肥	70	9月	1	0.0	70	9/7	1	0.0
苦土の里	硫酸苦土肥料	高砂飼料工業株式会社	0						100	元肥、追肥	214.2	4月	1	0.0	214.2	5/17	1	0.0
クワトロネオ	硫酸マンガ、硫酸鉄、硫酸銅、硫酸亜鉛、ホウ砂	ジャパンバイオフーム	0	0	0		0			元肥	26.9	4月	1	0.0	26.9	5/17	1	0.0
マンガンパワー	二酸化マンガ、硫酸	ジャパンバイオフーム	0	0	0		0			元肥	1	4月	1	0.0	1	5/17	1	0.0
魚肥14号	副産有機質原料、植物資糧	高砂飼料工業株式会社	7	0	4		3			元肥、追肥	130	9,10,11月	3	0.0	130	9/7,10/12,11/2	3	0.0
ネギまき1号	培土	コメリ	0.08	0.08	0.29		0.06			苗培土	204L	5月	1	0.163	204L	5/4	1	0.163
ホスプラス	リン酸含有物	OATアグリオ株式会社	0		31		25			追肥	409ml	5,6,8月	5	0.0	409ml	6/23,8/4,10/23	5	0.0
有機石灰	カキ殻石灰	コメリ	0	0	0		0			追肥	500	7,9,10月	3	0.0	500	7/30,9/2,11/	3	0.0
アグリエー酢	醸造酢 100倍	ジャパンバイオフーム	0							生育促進	100L	毎月	9	0.0	100L	毎月	9	0.0
魚肥14号	副産有機質原料、植物資糧	高砂飼料工業株式会社	7	0	4		3			追肥	120	12,1月	2	0.0	60	12/8	1	0.0
有機石灰	カキ殻石灰	コメリ	0	0	0		0			追肥	200	12,1月	2	0.0	100	12/8	1	0.0

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比	9割減
化学肥料 窒素使用量 (kg/10a)	51
慣行使用量	51
計画使用量	0.163

*節減対象農薬

当地比	5割減
節減対象農薬 計画回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤	
除草剤	
殺虫剤	
殺菌剤	
その他薬剤	
合計	10 29

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画				実績				使用回数上履			
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺菌	アミスター20フロアブル	アノキシストロピン	朝来農薬センター	殺菌	2000	300L	10月	1	1	2000	300L	10/4	1	1	4	5
殺虫	スピノエース顆粒水和剤	スピノサド	ナフコ	殺虫	3000	300L	10,11月	2	0	2500	300L	10/18,11/4	2	0	3	3
殺虫	ダントツ粒剤	クロチアコジン	朝来農薬センター	殺虫		6kg	6月	1	1		6kg	6/18	1	1	4	4
殺虫	ネキリエースK	インキサチオン	コメリ	殺虫		3kg	8月	1	1		3kg	8/10	1	1	2	4
殺菌	バリダシン液剤5	バリダマイシン	ナフコ	殺菌	500	200L	8月	1	0	500	200L	8/23	1	0	2	3
殺菌	オンリーワンフロアブル	テブコナゾール	朝来農薬センター	殺菌	1000	250L	9月	1	1	1000	250L	9/10	1	1	3	3
殺虫	グレーシア乳剤	フルキサメタミド	日産化学	殺虫	3000	300L	9,10月	2	2	3000	300L	9/10,10/4	2	2	2	4
その他	アプローチBI	ポリオキシエチレンヘキシタン脂肪酸エステル	ナフコ	展着剤	1000	300ml	9月	2	0	1000	300ml	9/10,11/4	2	0	-	-
殺菌	テーク水和剤	シムコナゾール・マンゼブ	コメリ	殺菌	600	300L	11月	1	2	600	300L	11/4	1	2	3	3,3
殺菌	クマイベンコゼフロアブル	マンゼブ	朝来農薬センター	殺菌	600	17.1L	6月	1	1	600	17.1L	6/18	1	1	3	3
殺虫	カルホス微粒剤F	インキサチオン	朝来農薬センター	殺虫		6kg	6月	1	1		6kg	6/18	1	1	1	4

備考:

肥料は、上記リストの中から使用。化学肥料(化成窒素)は、培土に含まれるのみ。
 農薬は、上記リストの中から、最大で成分カウント14回までの使用。
 表示には9割減、5割減で表示。
 アグリエー酢は、苗の段階から使用。
 曇天が続くときや、過乾燥時に散布。(光合成できない分の補助となる)

上浦田475-1の実績。
0.1632kg、10回 2024/1/29時点。
上浦田476-1圃場分がなくなった際、本圃場から出荷。

月	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	追肥、収穫 R6	
2月	収穫 R6	
3月	耕起、収穫 R6	耕起 3/30~
4月	耕起、土作り、播種	堆肥、耕耘、播種4/30
5月	耕起	耕起
6月	耕起、定植、防除	耕起 ~6/18、溝切り、定植 6/18
7月	除草	草取り
8月	追肥、防除、土入れ	草取り、土入れ
9月	土寄せ、追肥	管理機で土寄せ
10月	土寄せ、追肥(上旬と下旬)、防除	管理機で土寄せ
11月	土寄せ、追肥、収穫、防除	管理機で土寄せ
12月	収穫	収穫 12/11~

耕起開始:	令和5年3月30日
終了:	令和5年6月18日
播種開始:	令和5年4月30日
終了:	令和5年4月30日
定植開始:	令和5年6月18日
終了:	令和5年6月18日
収穫開始:	令和5年12月11日
終了:	令和6年3月